

## 馬頭公民館 (山村開発センター)

☎92 - 2897

主幹兼館長 小川 俊介

## 図書館

馬頭図書館 ☎92 - 5015

小川図書館 ☎96 - 2335

課長補佐兼館長 星 聡  
主任司書 星 文子  
主任司書 縣 千恵子  
主査 友田 哲也  
司書 田代 美幸

## 馬頭広重美術館 ☎92 - 1199

課長補佐兼事務長 鈴木 真也  
主任学芸員 市川 信也  
学芸員 長井 裕子  
主事 奈良美智子

## なす風土記の丘資料館

☎96 - 3366

課付係長 薄井 桂子  
主任学芸員 真保 昌弘  
主査 猪股 倫子

## 退職者

健康福祉課付課長兼大内保育園長  
兼大山田保育園長 齊藤 正  
商工観光課長 荒井 進  
建設課長 佐藤 勇三  
総務課付課長 (南那須地区広域  
行政事務組合派遣) 桑野 文男  
農業委員会事務局長 鈴木 文男  
支所管理課長兼産業建設課長  
佐々木 香  
支所住民生活課長 星 和好  
議会事務局長 齋藤 裕一  
企画財政課長 大金 佳宣  
学校教育課長 山田 廣充  
支所健康福祉課長 松崎 敬三  
CTB放送センター室長 岡 豊二  
学校教育課主幹兼小川幼稚園長 田代 幸江  
学校教育課主幹兼指導主事 小口 公正  
健康福祉課長補佐兼高齢福祉係長 佐藤 千恵子  
上下水道課長補佐 小泉 千幸  
ひばり幼稚園教頭 小川 洋子  
住民生活課長補佐 鈴木 豊  
建設課長補佐兼管理係長 塚原 三喜男  
上下水道課長補佐兼下水道係長 佐藤 信親  
馬頭総合福祉センター付係長 齋藤 キヨ  
小川第2保育園主任保育士 高木 典子  
馬頭中央保育園主任保育士 奈良かよ子  
小川南小学校主任事務員 蘭部 栄子  
学校給食センター主任調理員 阿久津 久子

## 学校給食センター

☎92 - 2049

主幹兼所長 小祝 邦之  
主査 村上 明美  
主任調理員 大金 恵子  
調理員 高野美代子  
調理員 益子 悦子  
調理員 川那子和枝

## ひばり幼稚園 ☎92 - 2301

主幹兼園長 高橋 道男  
教頭 高野 礼子  
主任教諭 小林 順子  
主任教諭 鈴木 政江  
教諭 戸井田真祐美

## 小川幼稚園 ☎96 - 2130

課付課長兼園長 鈴木 芳夫  
主任教諭 小泉 久美  
主任教諭 大森美弥子  
主任教諭 佐藤 尚巳  
教諭 高瀬 弘

## 小学校

馬頭小学校 高橋あけみ  
馬頭小学校 菊地 和江  
大内小学校 星 洋子  
大山田小学校 露久保雪江  
馬頭西小学校 川又 菊江  
小川小学校 平野やい子  
薬利小学校 永森裕美子  
小川南小学校 田所 悦子

## 中学校

馬頭中学校 (主任司書) 高林 和枝  
馬頭中学校 長山 利子  
小川中学校兼小川小学校 (主任  
司書) 鈴木ひろ子  
小川中学校 薄井美智子

## 生涯学習課 (小川庁舎)

☎96 - 2116

課長 藤田 悦男  
課長補佐兼スポーツ振興係長 稲澤 正広  
生涯学習係 高瀬 敏之  
係長 ケビン ブラックバーン  
主査 大金 典彦  
主査 田所 恵  
主事 深沢加代子  
スポーツ振興係 佐藤 康隆  
係付係長 佐藤 洋平  
主査 佐藤 洋平  
主事補 佐藤 洋平

## 上下水道課 ☎92 - 2002

課長 手塚 孝則  
課長補佐 大武 操  
課長補佐兼業務係長 鈴木 雄一  
課長補佐兼水道係長 穴山喜一郎  
業務係 菊池 政広  
係付係長 笠井智恵子  
水道係 佐藤 郁夫  
係付係長 加藤 博行  
主査 菊池 一彦  
主任技術員 栗田 利行  
下水道係 横山 和則  
係長 川上 浩  
主査 川上 浩  
主査 川上 浩

## 議会事務局 (小川庁舎)

☎96 - 2112

事務局長 田村 正水  
局長補佐兼庶務係長兼議事係長 橋本 民夫  
係付係長 岩村 照恵

## 総合窓口課 (小川庁舎)

☎96 - 2111

課長 薄井 績  
主幹兼課長補佐兼社会福祉係長 上杉 里子  
課長補佐兼町民係長 五味淵良子  
課長補佐 板橋 了寿  
総務係 深沢 昌美  
係長 (議会事務局併任) 長家佳奈子  
主査 (議会事務局併任) 小室みどり  
町民係 石井 美帆  
主査 星 裕之  
主査 竹川久美子  
主事 竹川久美子

## 学校教育課 (小川庁舎)

☎96 - 2114

課長 荒井 和夫  
主幹 (指導主事) 佐藤 英夫  
課長補佐 川和なみ子  
課長補佐 (施設整備担当) 大金 清  
学校教育係 大森 新一  
係長 齋藤 昌代  
係付係長 中田 昭子  
主事 大金 倫子  
主事 大金 倫子

神田城

No. 1



今月から文化財愛護会員の福嶋正様、堀江孝四郎様のご協力により、那珂川町にまつわる民話をシリーズで紹介いたします。

このお話は小口大金家が編んだ「那須記」を元に話を進めます。

今から約900年余り前の崇徳院の御代、下野・常陸・奥州3国にまたがる八溝山に岩岳丸という蟹の化生が住んでいて、人民や家畜をとらえ



神田城址の桜

ては喰らうというむごい仕打ちを繰り返していました。

これを聞いた宇都宮宗円は早馬をもって都へ知らせました。帝は大変驚かれ、貞信に手勢200騎を与えて化生の退治を命じました。貞信はさらに地元の勢子500余人をもって八溝山のふもとをとり囲み、蛇穴次郎・大櫛大蔵の兩人を案内人として選び、八溝山の谷や峰をくまなく捜しました。岩岳丸の居場所がわかりませんでした。途方に暮れていると老翁が現れ、「我は三輪大明人なるぞ。岩岳丸は八溝山の東方、笹岳という所にいる。暮目鎬矢をもって討つべし」と言い終わるやいなや、すーっと消え失せてしまいました。

貞信は暮目鎬矢を押し出したきながら進むと、黒雲めぐる岩穴のところに出ましたので、両手を合わせ「ここから「南無山大権現、鬼神のかたちを見させ給え」と祈るとたちまち黒雲が消えて悪鬼が姿

を現しました。

その形は10本の手、10本の足、口は耳までさげ、舌は燃え立つ炎のようでありました。

貞信が南無と暮目鎬矢を放つと矢はあやまたず鬼生の頭骨に当たり、鬼神が貞信に襲いかかるところを皆で取り押さえ、刀を刺しました。弱ったところをよく見ると、数千年を経た蟹の化生でした。貞信がすかさず首を打ち落とすと都へ届けたところ、帝は大変喜ばれ、この功績によって定信を下野国那須領の守護に命ぜられました。

かくして貞信は三輪に平城を築き、土着を決めました。貞信はかつて讃岐の国神田の庄に住んでいたところからこの城を神田城と名づけ、今までの藤権守定信を須藤権守貞信と改め、那須家の始相となりました。

時代が降つて、貞信より7代資隆の11男与一は神田城に生まれ、幼いころから弓の名手と言われていました。元暦2年(1、185年)、屋島の戦いで船上にゆれる扇の的を射、日本中にその名をとどろかせました。

文化財愛護会会員 福嶋正

6月4日(木) 県の施設を見る「県民バス」参加者募集

- コース 小川総合福祉センターすこやか共生館前 ⇒ 山村開発センター前 ⇒ 栃木ヘリポート  
8:30発 8:45発 9:45~11:00
- 栃木県職員生協食堂・昭和館(昼食) ⇒ 栃木県庁見学 ⇒ 山村開発センター前 ⇒  
11:30~13:00 13:00~15:00 16:15着
- 小川総合福祉センターすこやか共生館前  
16:30着



- 参加費 無料(昼食代は各自負担)
- 募集人員 20名
- 申込方法 1枚のハガキで2名様まで申し込みできます。往復ハガキに、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、下記へお申し込みください。応募者多数の場合は抽選とし、5月20日(月)までに通知します。
- 申込締切 5月18日(月)当日消印有効
- その他 コース日程等詳しくは、栃木県県北県民センターのホームページでご覧いただけます。
- 申し込み・問い合わせ ☎324-0056 大田原市中央1-9-9

栃木県県北県民センター「県民バス」係 ☎0287-23-1555  
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/system/desaki/desaki/kenhokukc.html>